

令和4年度中学校第1学年数学正答表

大問	小問	通し番号	正 答	備 考	大問	小問	通し番号	正 答	備 考			
1	(1)	1	2.42		4	(1)	15	【かすみさんの説明】				
	(2)	2	$\frac{9}{5}$	同値であれば可				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>例 (図のように、四角形ABCDを)対角線ACで2つの三角形に分けて考える。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>(三角形ABCの面積は、) $5 \times 8 \div 2 = 20$で20cm^2である。 三角形ACDの面積は、 $8 \times 2 \div 2 = 8$で8cm^2である。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>(だから、)四角形ABCDの面積は、$20 + 8 = 28$で28cm^2である。</p> </div>				
	(3)	3	6 (本)					備考 同様のことが記述できていれば可				
	(4)	4	比例	ウ				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>例 三角形の面積は、 (底辺)×(高さ)÷2 で求められる。したがって、底辺の長さが変わらず、平行な2本の直線の間で頂点を動かしても高さが変わらないので、面積は等しくなる。</p> </div>				
		5	反比例	オ					備考 考え方が正しく、高さが変わらないことが記述できていれば可			
2	(1)	6	①	6 (とおり)	5	(2)	16	①	ア	ABE	アの頂点の順番は問わない。イ、ウは順不同。すべてできて正答	
		7	②	B ア								両方できて正答
			C カ									
	(2)	8	①	炭酸飲料 1 mL			17	②	イ	7	ウ	8
		9	②	ア								
	10	③	42									
3	(1)	11	式	$1 + 3 \times 20$	両方できて正答	(1)	18	8 (冊)				
				61 (本)								
	(2)	12	$1 + 3 \times x$		5	(2)	19	ア	11	イ	9	両方できて正答
	(3)	13	ア	例 左はしの正方形をつくっている棒4本と、注目したまとまりの囲み4個分の棒の本数をあわせた数になる				同様のことがかけていれば可	20	ウ	大きい	
エ				少なかった								
	14	イ	$4 + 3 \times 4$		(3)	21	ア, エ		すべてできて正答。順不同			